

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年11月13日(火)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年11月13日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

| NO. | 号機等 | 不適合件名 | グレード | 備考 |
|-----|-----|--|------|----|
| 1 | 1号機 | 換気空調系非常用ディーゼル発電設備(B)排風機(A)電動機において、「D/G B HVAC モータ過負荷/トリップ」警報の発生が認められたため、原因調査・対策検討。 | GⅢ | |
| 2 | 4号機 | 原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器(C)入口弁及び入口バイパス弁において、シート部に漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。 | GⅢ | |